

東北地方太平洋沖地震被災地で診療に従事されている  
日本整形外科スポーツ医学会会員の先生方へ

平成23年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震により非常に甚大かつ広範囲な被害をもたらしていることがわかってまいりました。被災地で診療されている先生方に、衷心よりお見舞いを申し上げます。

皆さまご自身、またご家族に怪我はございませんでしたでしょうか？患者さまへの影響はございませんでしたでしょうか？

観測史上最大の地震が発生すると、このように広範囲に大きな被害が出るものかと、言葉を失っております。被災地に多くの会員の先生方がおられ、今もご自身やご家族の身の危険と立ちむかっておられるであろうこと、また、被害にあわれた人々の救助にできる限りの活動をされているであろうこととと思います。

日本整形外科スポーツ医学会がお手伝いできることがありましたら、どうぞご遠慮なくお申し出ください。

誠に簡単な文面ではありますが、会員の皆様方の無事を祈り、当分の間続くであろう救護活動などの中で、健康を損ねられることなく診療活動を続けられるよう願っております。一日も早く復旧されることをお祈りしております。

どうぞ、ご自愛ください。

日本整形外科スポーツ医学会

理事長 高岸 憲二